

# 社団法人全日本学生柔道連盟だより

第7号 2002年7月31日発行 編集・発行 総務部庶務課

## ■パラダイムの変換を!

石川会長が辞任され柘植新会長の体創になりました。昨年は、学生柔道戦後50周年ということで節目の年ではありましたが、柔道人口が減少し柔道の衰退が懸念される中で、今年度は、20年間継続していた体重別大会から読売新聞社が撤退することを契機に、連盟の運営は見直しの時期を迎えようとしております。

学生柔道の在り方やバブル期に形成された大会運営方式等を見直す等パラダイムの変換を強いられております。

魅力ある学生柔道の発展のために、全員が一丸となって努力することが問われているのではないかと思います。

平成13年12月22日に開催された第16回臨時理事会において、石川会長が任期途中で辞任され、同時に植村常務理事、橋本事務局長、金子監事、中野事務局次長も辞任し、会長代行として柘植副会長が選任された。

また、読売新聞社が正力松太郎杯学生柔道体重別選手権大会から撤退するが、平成14年度については従来通り「体重別大会」を実施する旨が確認された。

平成14年1月12日に開催された第17回臨時理事会において、柘植会長代行が会長として選任され、同時に空白であった常務理事に清水理事が選任された。

平成14年4月13日に開催された第18回臨時理事会及び第1回臨時総会において、選任された新役員は記載の通りである。

### 理事(19名) 4月13日現在

柘植 健司(会長)	湊 谷 弘(北信越)
井之上 正信(副会長 関西)	中 治 洋一(関西)
渡 辺 喜三郎(副会長 指名)	伊 藤 剛(関西)
清 水 周(常務理事 東京)	岩 田 勝(関西)
網 倉 大 介(事務局長 指名)	岡 裕 史(指名)
畠 中 金 雄(北海道)	大 谷 崇 正(中国四国)
佐々木 安 廣(東北)	中 原 一(九州)
柏 崎 克 彦(関東)	
小 俣 幸 嗣(関東)	監事(3名)
下 川 哲 徳(東京)	小 山 泰 文(東京)
津 沢 寿 志(東京)	中 西 康 明(関西)
長谷川 優(東海)	安 江 邦 治(指名)

新任は、関西指名の岩田 勝理事、会長指名の網倉大介理事、会長指名の安江邦治監事の3名である。

平成14年6月21日に開催された第19回臨時理事会及び第13回通常総会において、平成13年度事業報告及び収支決算、平成14年度事業計画及び収支予算が承認された。

法人化後の収支推移は別表の通りである。

また、収支予算については、大会協賛金が確保出来てもなお、800万円強のマイナスとなるが、これは、読売新聞社の助成金が無くなったためである。

今後、事業経費の見直しや協賛金の獲得が必要になるが、大会運営に関しては今年度に限り出来るだけ前年度の状態を踏襲すること、教養講座等は前向きに検討することが確認された。

また、賛助会員を確保し易くするための定款変更が審議され承認された。

競技日程については、来年度からは優勝大会と体重別選手権大会を前年度まで通りに開催時期を変更することとなった。

なお、執行部の主任として、総務・組織・教育は小俣理事が、競技は下川理事が、財務・渉外は中治理事が選任された。

社団法人 全日本学生柔道連盟  
常務理事 清水 周

### 法人化後の収支推移 単位千円

年度	収入	支出	差額	繰越
H 8	--	--	--	4,726
H 8	71,782	56,412	15,370	20,078
H 9	69,713	71,045	▲1,332	18,746
H 10	64,086	61,977	2,109	20,855
H 11	59,998	54,359	5,639	26,494
H 12	61,965	57,883	4,082	30,576
H 13	71,013	71,635	▲622	29,954

### 正会員数 (地区学生柔道連盟別・2002年6月21日現在)

北海道	東北	関東	東京	東海	北信越	関西	中国四国	九州	合計
26	27	46	46	34	21	48	31	44	323